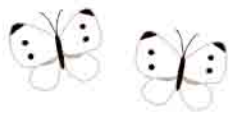


## 参加してみませんか

P4の共通申込書でお申込みください。ただし申し込み多数の場合抽選になります。申し込みが間に合わないなど、やむを得ずTELでお申込みされた方は、後日共通申込書を配送担当にお渡しください。間違い防止のためにご協力ください。



### ぐんま農業体験①

## 地産地消～よつ葉で育む いのちと未来～

今年度も野菜くらぶの第一回目の農業体験が始まります。「とうもろこしの種まき体験」の作業を、赤城山の裾野の畑で楽しみませんか？お昼には、よつ葉の食材を使った、美味しいランチを食べながら交流します。ぜひご参加ください！

日時：5月12日（土）10：00～14：00  
（受付9：45～）

会場：赤城原区民館

（群馬県利根昭和村赤城原 836-5）

参加費：組合員 大人（高校生以上）500円  
子ども（小学生以上）200円  
一般 大人（高校生以上）600円  
子ども（小学生以上）200円

託児：なし 締切日：4月27日（金）

主催・問合せ：よつ葉生協 組合員活動室 菊地  
TEL 0120-07-1613



### とちぎ農業体験①「塩谷町で田植えをしよう！」

“尚仁沢湧水”そして“高原山水源の森”がある塩谷町！豊かな自然と水に恵まれた地での農業体験です。スタートは田植え体験！ぜひ、ご家族での参加を！お待ちしております。昼食は、よつ葉の食材でご用意いたします。楽しみにして下さい。

日時：5月26日（土）10：00～14：00  
（受付9：45～）

会場：和氣ふぁーむ

（栃木県塩谷郡塩谷町大字泉 342）

参加費：組合員 大人（高校生以上）500円  
子ども（小学生以上）200円  
一般 大人（高校生以上）600円  
子ども（小学生以上）200円

託児：なし 締切日：5月11日（金）

主催・問合せ：よつ葉生協 組合員活動室 菊地



## 文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

### 西方

#### ●イベント 西方いちご祭り「いちご狩り」完全予約制

- 日時 4月28日（土）・29日（日）
- 会場 栃木市西方町の各いちご農園
- 参加費 大人（中学生以上）1000円  
子供（小学生）500円 幼児：無料
- 定員 最大1000人＊定員になり次第締切り
- 締切日 4月20日（金）18：00まで
- 問合せ 西方地域づくり推進課  
（〒322-0692 栃木市西方町本城1）  
TEL 0282-92-0300/FAX 0282-92-2611  
Mail [n-chiiki@city.tochigi.lg.jp](mailto:n-chiiki@city.tochigi.lg.jp)

西方  
ピレッチでの  
いちご狩り  
です！

#### <予約方法>

①希望日（4/28・29）②参加人数③お名前、ご住所、連絡先をお電話にてお申込みください。  
ご予約番号 050-6865-3931（平日9：00～18：00）  
※当日のスケジュール等は、後日郵送いたします。  
参加者には「道の駅にしかた」のミニジェラード券プレゼント♡

「道の駅にしかた」では模擬店やステージ（4/29）を開催！！  
とち介のふわふわハウスで遊べるよ！  
●主催 にしかたわくわく隊

### 茂木

- タイトル 『おとなも子どもも10人10色』  
愛子さんの「いいのよ、いいのよ」子育て、保育のお話
- 日時 4月28日（土）13：30～15：45（受付13：00）
- 会場 「ふみの森もてぎ」交流広場あすなろ  
（芳賀郡茂木町大字茂木 1720-1）
- 料金 1200円（高校生以下は無料）
- 定員 50名 ※託児はありませんが遊ぶスペースあり
- 内容 子どもってなんだろう？子育てってなんだろう？保育ってなんだろう？目の前の子ども達のありのままを見つめる時間を共有しませんか？子どもも大人も十人十色、みんな違ってみんないいの世界を、大人も子どもも大らかに包んでくれる、横浜のりんごの木で子どもたちの心に寄り添い続けてきた柴田愛子さんに語ってもらいます。
- 申込・問合せ Mail [soramori.aiueo@gmail.com](mailto:soramori.aiueo@gmail.com)（担当 伊澤）  
氏名・参加人数・電話番号を明記のうえお申込みください。

### 伊勢崎 1945年

- タイトル 8月6日のあさ えいこちゃんはヒバクしました。  
『ヒバクシャのこえ』
- 日時 4月29日（日）13：30～（受付13：00）
- 会場 赤石楽舎（群馬県伊勢崎市曲輪町 28-24）
- 語り部 小野瑛子さん  
1939年広島に生まれる。6歳の時に広島で原子爆弾にひばく。「黒い雨」を浴びたため放射能障害を発症。1988年ファイナンシャルプランナーとして独立。65歳の時に甲状腺機能障害（バセドー病→橋本病）とバセドー眼疾を発症。現在も闘病中。「語り部」を天命とし、『家族を戦争で失ったこと』『原爆の事実』を世界中のひとに語り継いでいる。奇跡的に生きのび、後遺症と戦いながらも前向きに生きるエネルギーと、生のこえを聴きに來てください。
- ※参加費はドネーション（ご自身で判断すること）でお願いします。
- 問合せ 0270-24-7404（こどもサポート）